

2022 年度 公益社団法人北海道社会福祉士会 主催 障がい者等人権啓発セミナー

次 第

日 時	2023年3月25日(土) 13時30分から15時30分まで
-----	-----------------------------------

Zoomのアドレス

<https://us06web.zoom.us/j/85363849414?pwd=cUFMTURWQ1h1YmU2bzNDYVh0YjlmZz09>

ミーティング I D : 853 6384 9414

パスコード : 343361

【日 程】

時 間	内 容	備 考
13:00～ (30)	受 付 (入室開始)	
13:30～ (5)	主催者挨拶	
13:35～ (5)	オリエンテーション	
13:40～ (60)	講演～障がい者の就労に向けた支援～ 就労移行支援と就労定着支援の取り組みについて(仮題)～ 講師：社会福祉法人はるにれの里 総合就労支援センターCAP 就労移行支援事業所 あるば札幌 山口 大雄 様	
14:40～ (30)	質疑応答	
15:10～ (10)	閉会挨拶	
～15:30	アンケート回答 退室	

※プログラムは、変更となる場合があります。

[illegible]

就労移行支援と就労定着支援の取り組みについて（仮題）～

講師：社会福祉法人はるにれの里 総合就労支援センターCAP

就労移行支援事業所 あるば札幌 山口 大雄 様

公益社団法人北海道社会福祉士会
2022年度 障がい者等人権啓発セミナー

障がい者の就労に向けた支援 ～就労移行支援と就労定着支援の取り組みについて～



2023.3.25(SAT)

社会福祉法人 はるにれの里

総合就労支援センターCAP

就労移行支援／定着支援事業所 あるば札幌

サービス管理責任者 山口 大雄

公益社団法人北海道社会福祉士会
2022年度 障がい者等人権啓発セミナー

障がい者の就労に向けた支援
～就労移行支援と就労定着支援の取り組みについて～



本日の内容

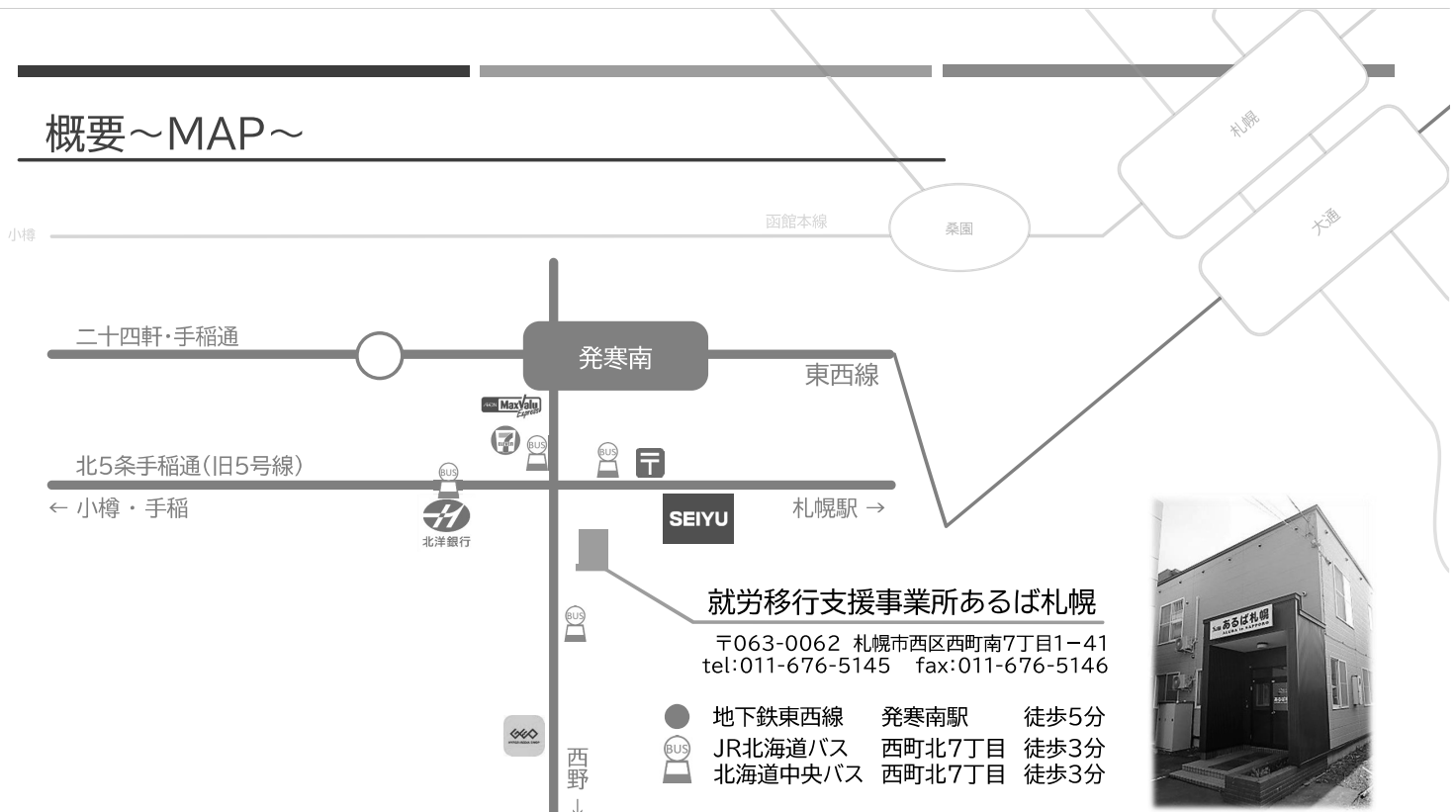
(自己紹介)

- “あるば札幌”の概要
- あるばの変遷
- 就労移行支援事業所あるば札幌について
- 就労定着支援事業所あるば札幌について
- キャリアセンターINTASについて
- まとめに代えて

概要

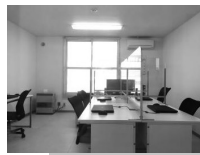
運営法人	社会福祉法人 はるにれの里 石狩市花川北1条5丁目171番地
開設年月	2013年3月 『就労移行支援事業所あるば(石狩)』の従たる事業所として開設
事業種別	就労移行支援事業／就労定着支援事業
定員	主従あわせて20名／なし
スタッフ	常勤5名(うちパート1名)
対象者	高機能タイプの発達障がいの方をメインにスタート 現在は発達障がいの方に限らず、知的障がい、精神障がい、 身体障がい、難病などの方も受け入れ
開所日	月曜日～金曜日・土曜日は不定期(日祝休み) イベントなどで土曜日に開所する場合あり
サービス提供時間	9:30～15:00(コロナ対策の一環として現在は10:30～)

概要～MAP～



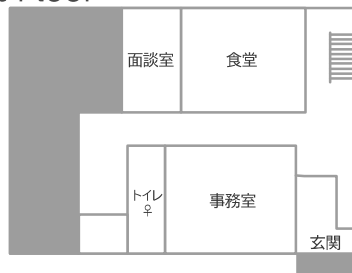
概要～フロアガイド～

2nd Floor



- 1Fと2Fや部屋ごとで目的に沿った使い分けを行っている
- トレーニングが2Fで行うことがメインとなっており、玄関に段差もあるため、車いす等を使用している方の利用は難しい状況
- トレーニングの際はそれぞれ部屋に分かれるため、1部屋多いところで6名程度、通常2～4名程度のワークスペースで取り組んでいる
- 少人数で、明るく静かな空間でトレーニングを提供している

1st Floor



あるばの変遷

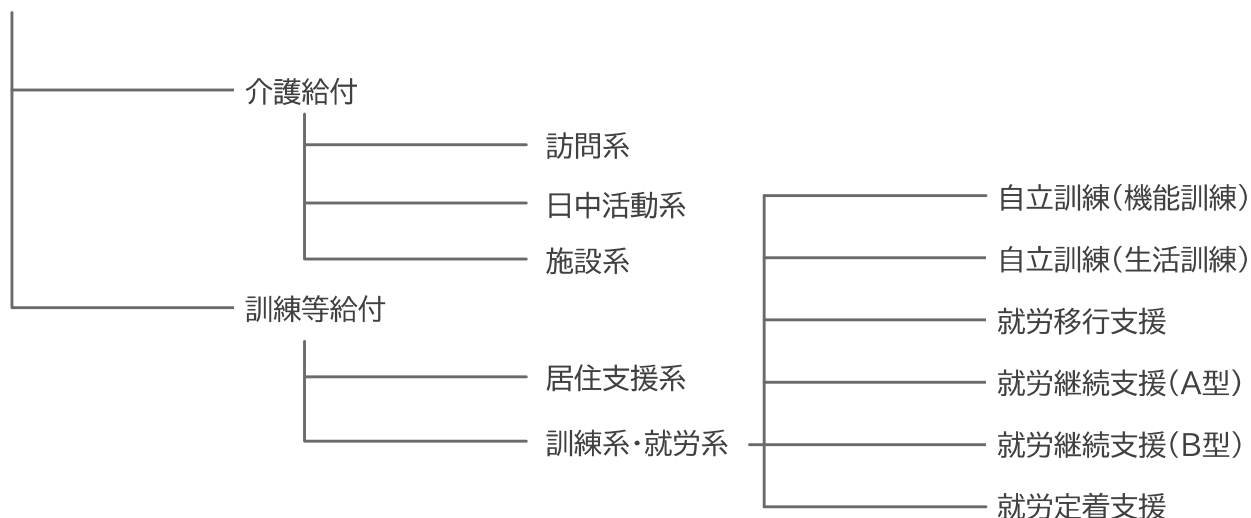
- 2005/4 ● 通所授産施設分場・独自事業(就労援助室あるば)
- 2006/10 ● 就労移行支援事業
- 2011/8 ● 石狩市フォローアップ助成金事業
- 2013/3 ● 就労移行支援事業所あるば札幌(従たる事業所)
- 2017/6 ● 総合就労支援センターCAP・キャリアセンターINTAS
- 2018/7 ● 就労定着支援事業
- 2021/4 ● 石狩市障がい者就業・生活支援センターのいける
- 2021/10 ● 石狩市就労フォローアップ事業

『一歩先の事業、一歩先の支援、一歩先の組織』を目指して、事業を展開してきている

就労移行支援事業所あるば札幌について

就労移行支援とは？

障害福祉サービス



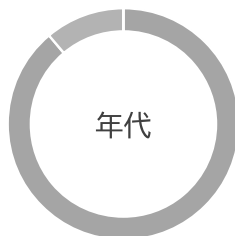
就労移行支援事業所あるば札幌について

就労移行支援とは？

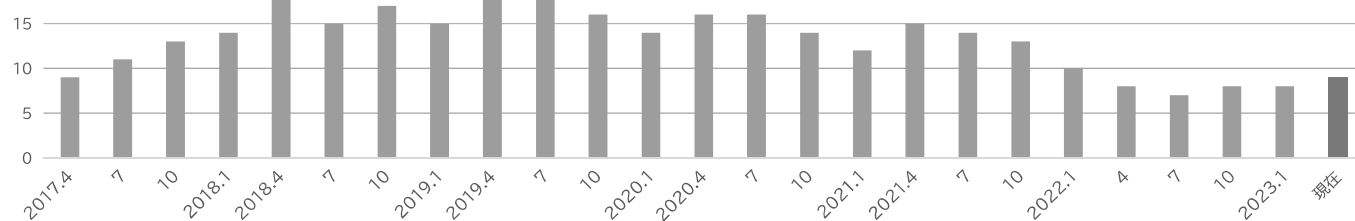
就労移行支援	通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる者に対して、①生産活動、職場体験等の活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、②求職活動に関する支援、③その適性に応じた職場の開拓、④就職後における職場への定着のために必要な相談等の支援を行う。 (標準利用期間:2年) ※ 必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能
就労継続支援(A型)	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、雇用契約の締結等による就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の支援を行う。(利用期間:制限なし)
就労継続支援(B型)	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援を行う。(利用期間:制限なし)
就労定着支援	就労移行支援、就労継続支援、生活介護、自立訓練の利用を経て、通常の事業所に新たに雇用され、就労移行支援等の職場定着の義務・努力義務である6月を経過した者に対して、就労の継続を図るために、障害者を雇用した事業所、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整、障害者が雇用されることに伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言その他の必要な支援を行う。(利用期間:3年)

就労移行支援事業所あるば札幌について

利用者について（2023.3.1 現在 9名在籍）

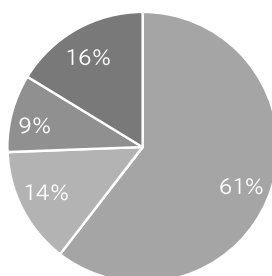
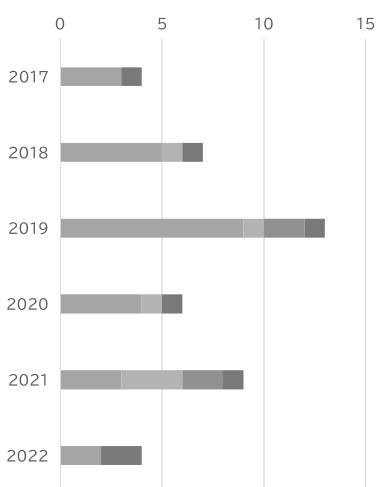


利用者数の推移



就労移行支援事業所あるば札幌について

移行先について



■一般就労 ■就労継続支援A型・B型 ■その他 ■退所

就労移行支援事業所あるば札幌について

一般就労した利用者について

就職先	仕事内容
■ 行政機関	□ 事務・事務補助
■ スーパー	□ 品出し
■ 物流	□ 調理
■ リサイクル	□ 仕分け
■ 衣料品店	□ ピッキング
■ 雑貨屋	□ バックヤード
■ クリーニング	□ 清掃
■ 介護施設	□ 介護補助
■ コールセンター	□ CAD
■ ドラッグストア	□ 接客・販売
■ 食品工場	□ 加工
など	など



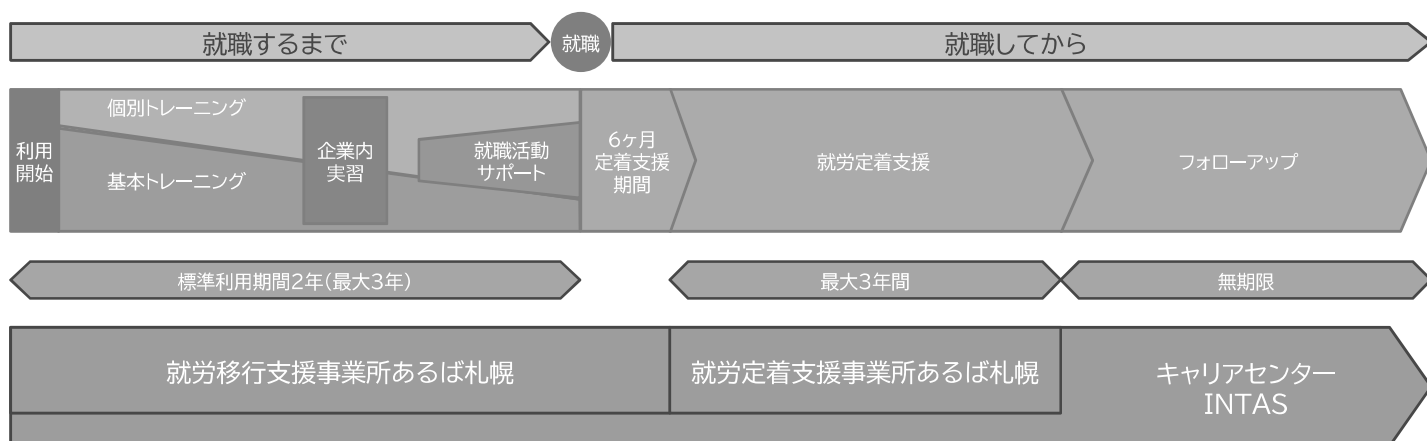
1年半以上2年以内に就職される方が1番多く、約40%(3年めの利用を含めると約65%)。じっくりトレーニングを積んで就職する方が多い

ほとんど(約90%)の人が障がいを開示して働いているおり、障がい者枠での就労をしている

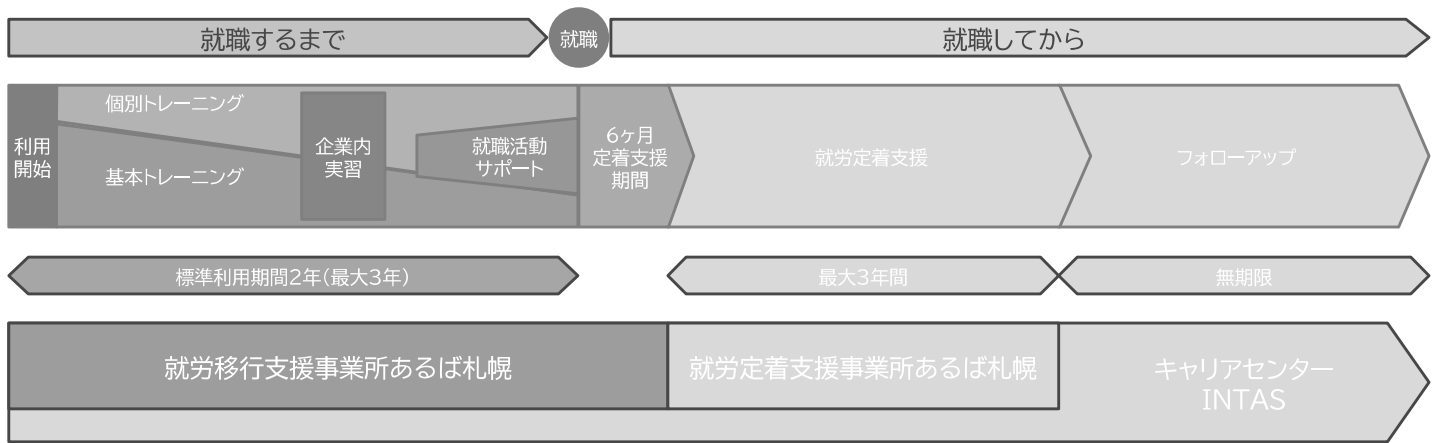


現在も就業している人の割合は80.8%
就職後、6ヶ月の定着率は96.2%

就労支援プロセス

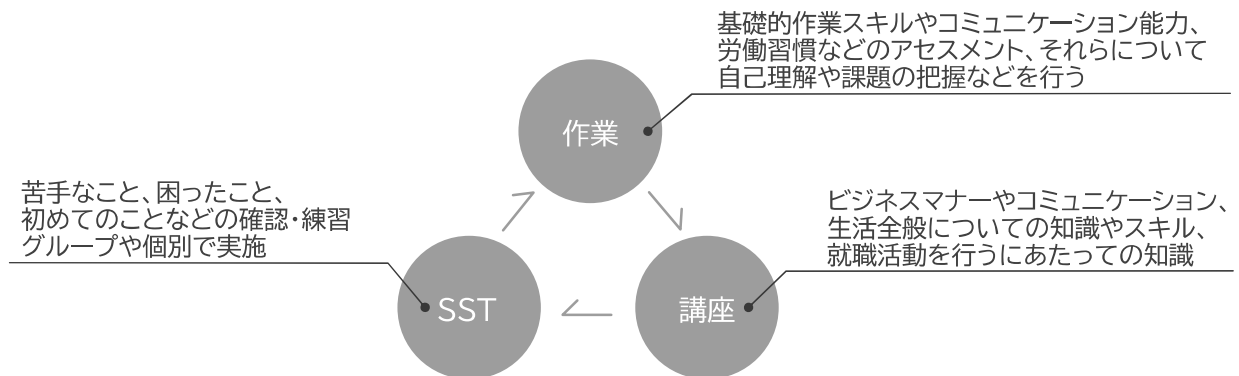


就労支援プロセス



基本トレーニング

あるば札幌の利用を開始した際に、皆さんに取り組んでいただくトレーニング
基礎体力の向上や勤怠の安定、基礎知識・スキルの獲得、アセスメントなど



個別トレーニング

基本トレーニングを行う中でみえてきた個別の課題に焦点をあてたトレーニング
個別課題の克服や理解、希望する仕事に必要な職業スキルを身につけることなど



企業内実習(企業見学)

トレーニングで身につけたことを実際の企業の中でチャレンジするトレーニング

希望している職種を実際に体験し自分の適正を把握する
どのような仕事があるのかを知る
仕事についてのイメージを明確にする
企業の中で働いている様子からアセスメントをする etc.

目的をしっかりと
もつことが大切！

企業見学・訪問

企業内実習

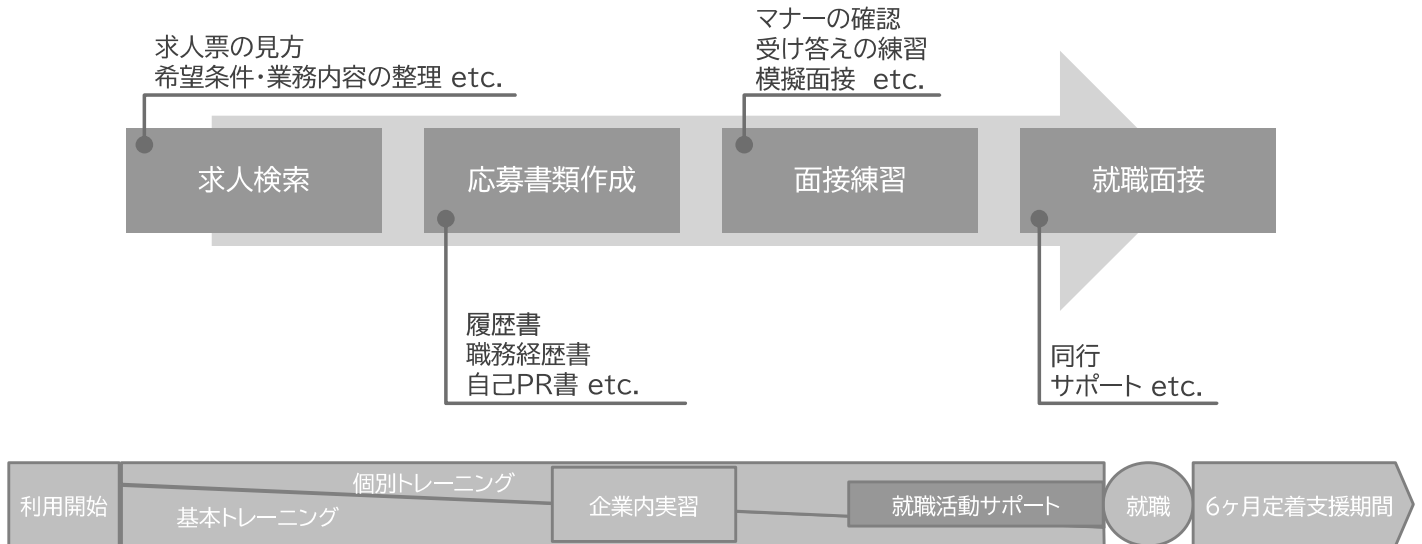
しっかり
ふり返る！

できたことやできなかったこと、自身の適正などをスタッフと整理し、日々のトレーニングや就職活動に活かしていきます。



就職活動サポート

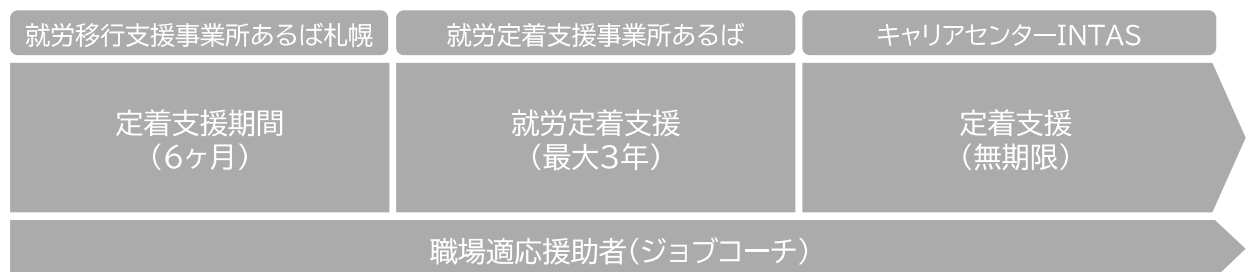
主にハローワークへ行き、スタッフと相談しながら、就職活動を行う。



フォローアップ(6ヶ月定着支援期間)

就職をするために通われてきているので、その目標を達成できるようにすることはもちろんですが、就職した後の生活が充実したものになることが第一です。

就職してからのほうが、ご本人にとっては長く、大切な時間となります。



「就職してから」のサポートを重視しており、サポートをし続ける体制を整えています。



就労支援プロセス ～大切にしていること～

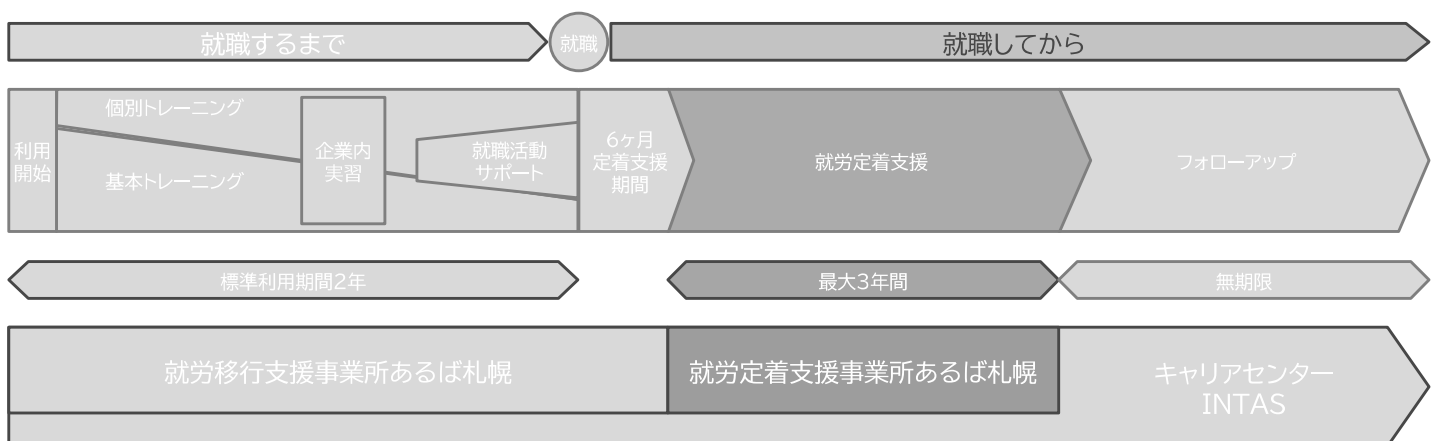


アセスメント

個別対応

- 就労に対するニーズや課題は多種多様
- なるべく多く対応できるような柔軟なシステムの構築を目指している

就労定着支援事業所あるば札幌について

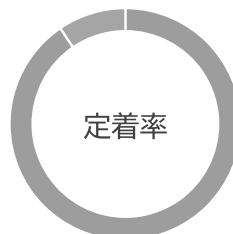


就労定着支援事業所あるば札幌について

利用者について（2023.3.1 現在 11名在籍）

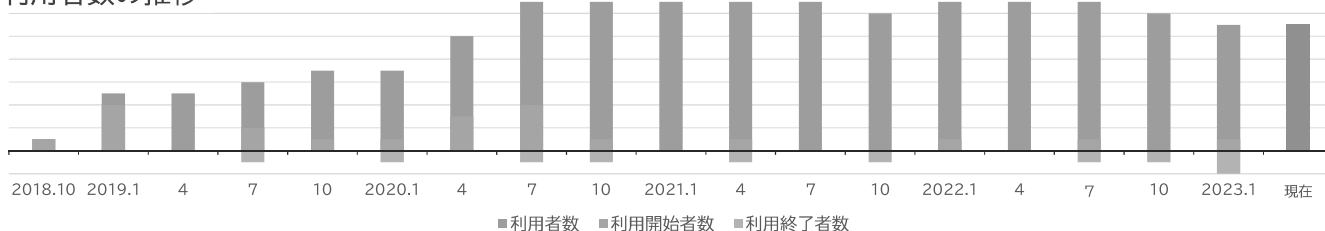


就労移行支援を利用して、
一般就労された方のうち、
約80%の方が就労定着支援
を利用。



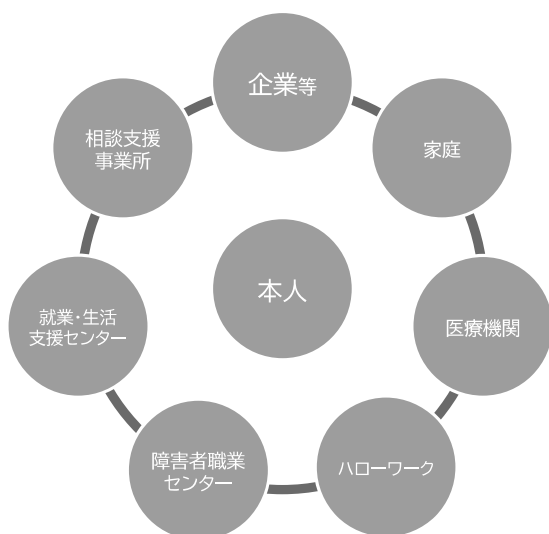
就労定着支援を利用して、
働き続けている人は約90%。
（就労定着支援を利用中に
退職した方は2名）

利用者数の推移



就労定着支援事業所あるば札幌について

大切にしていること

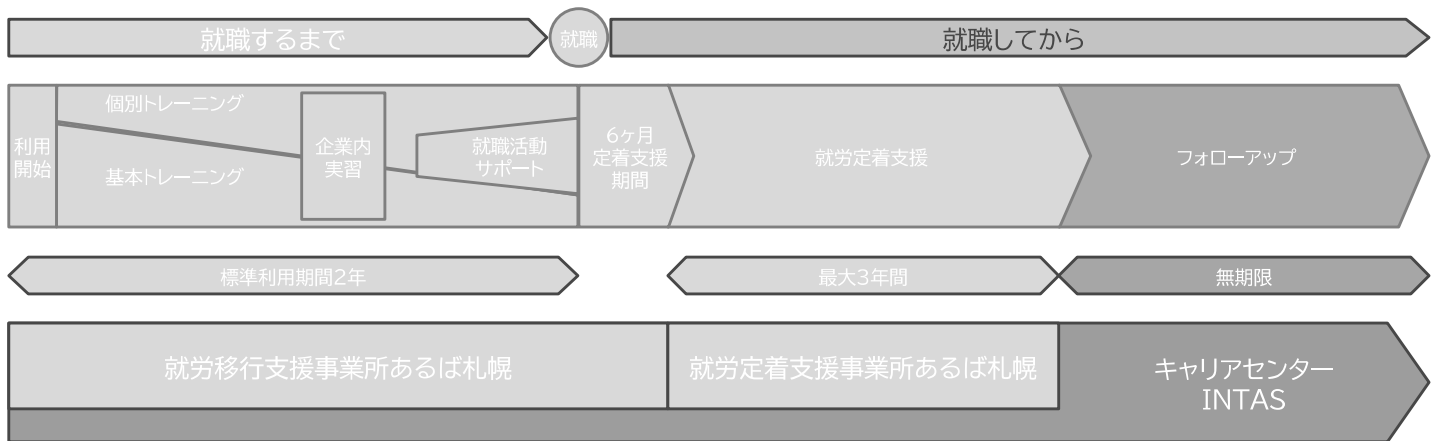


関係機関との連携

- 企業等との連携が多い
- 生活面の課題が出た際などは、ご家庭と直接連携を取ることが多い
- 場合によって、医療機関との連携もある
- 相談支援事業所を始め、就業・生活支援センターや障害者職業センター、ハローワークとの連携は、就労移行の利用時と比べて薄くなっている

1事業所で抱え込みすぎないように注意していきたい

キャリアセンターINTASについて



キャリアセンターINTASについて

	キャリアセンターINTAS
種別	私的サービス
対象	一般就労している障がい者 働くことに何らかの困り感のある方
期限	無期限
支援方法・内容	面談、職場訪問、交流会、講座など 必要なときに必要な支援
費用	実費(会費制) レギュラー:5,000円 ライト:2,500円

目的

安定して長く働き続けられるだけでなく、
より充実した、豊かな就労生活をおくること

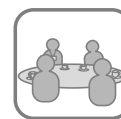
サービス内容



面談



職場訪問



交流会



講座



各種訓練



電話



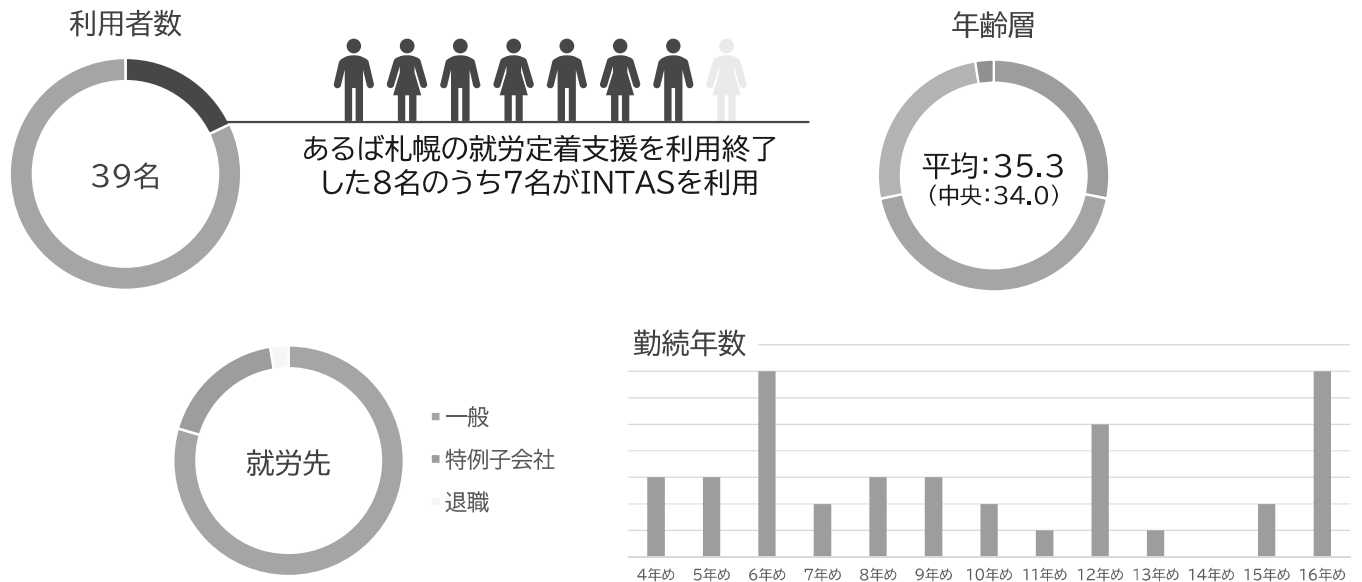
メール



ホームページ

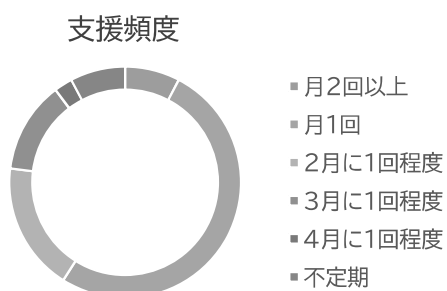
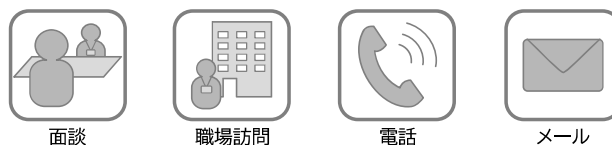
キャリアセンターINTASについて

利用者について（2023.3.1 現在）

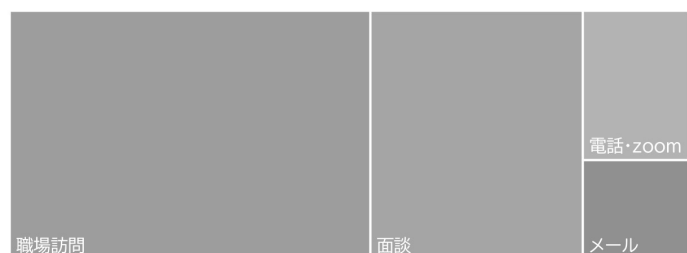


キャリアセンターINTASについて

個別の支援について



支援方法



キャリアセンターINTASについて

交流会について

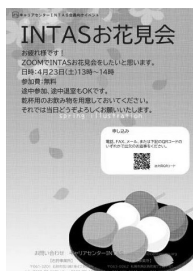


交流会



講座

2022年度 実施状況

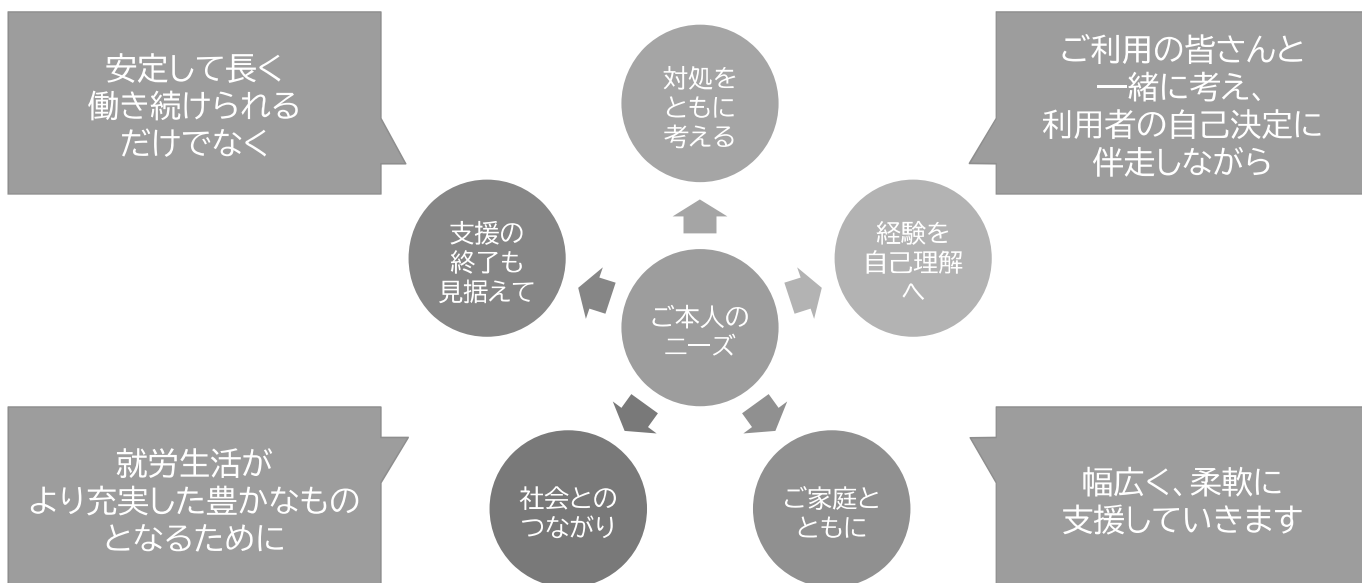


あるば在職者交流会 開催のご案内



キャリアセンターINTASについて

私たちが目指している支援



まとめに代えて

01

面談をベースとした個別対応

- 本人のペース
- 本人との関係性、支援者としてのスタンス
- 本人の力を最大限発揮できるように

02

関係機関との連携強化

- 関係機関との関係性、立ち位置、役割
- パイプ、触媒としての機能
- 1事業所で抱え込まないように

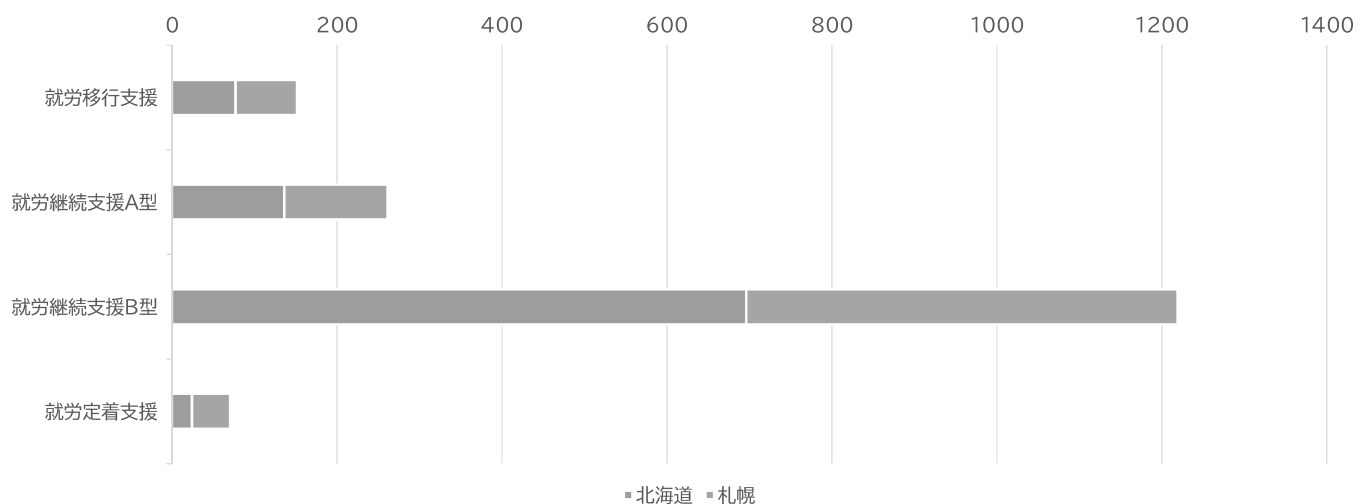
03

事業所としての質の向上

- 支援スキル
- アセスメントスキル
- 制度に囚われず、柔軟な発想を実現していく

まとめに代えて

北海道の就労系障がい福祉サービス



まとめに代えて

利用される全ての方の最終ゴールは、それぞれの方のご自身に合った働き方・生き方を見つけることであり、その真のニーズを実現することを目指しています。

私たちが提供するサポートをご活用いただき、働く喜び、働くことでしか味わえないこと、また、働くそのものの充実感を得ていただき、社会の中で活躍することを願っています。

公益社団法人北海道社会福祉士会
2022年度 障がい者等人権啓発セミナー
障がい者の就労に向けた支援
～就労移行支援と就労定着支援の取り組みについて～



ご清聴ありがとうございました

事前質問事項（原文転記）
